



一中だより

浜田市立第一中学校 学校だより第10号
令和7年2月21日(金)

〒697-0024 浜田市黒川町3745
TEL 0855-22-0946
FAX 0855-22-0947
E-mail dail@hamada.ed.jp



「よりよい学校づくりをめざして」～学校評価結果を受けて～

校長 川田 英樹

12月に今年度の学校評価について、アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。学校評価は、教職員が取組の目標を立て、実践をし、自己評価をして次年度へつなげていくものです。下表に教職員が行った自己評価、保護者や生徒の皆さんからの意見も取り入れて評価した結果(A～C)を載せています。

中期経営目標	重点項目	評価指標	目標値 %	アンケート			
				職員	生徒	保護者	評価
安心して自分の思いを表現できる集団づくり	積極的な生徒指導の推進	生徒一人一人が主体的に活動し、お互いの考えを認め合える場所づくりが行われていると考える割合	85	100	83	67	B
	道徳教育の充実	自分のこととして捉えたり、自他のことを考えたりできた割合	85	85	89	69	A
	協働的な学びの推進	グループワークやペア学習を通して、自分の考えが深まったと感じる生徒の割合	85	90	83	60	B
「その教科が好きと言える」授業づくり	授業の質の向上	見通しと振り返りを大切に学習過程を実施したと答える教員の割合	100	91			B
		授業の目的を理解して活動し、自己の学びを実感している生徒の割合	80		80	43	B
	生徒一人一人の家庭学習の習慣化	授業と直結した家庭学習課題の提示を行った教員の割合	70	71			A
		家庭学習経過確認シートで各学年の学年目標時間を達成している生徒数の割合	50		35	19	C
	ICTを活用した学習活動の推進	ICT(大型提示装置・タブレット等)を活用した授業をしていると答える教員の割合	75	82			A
	授業で生徒がICTを活用していると答える生徒・保護者の割合	75		75	56	B	
「生徒の心に火をともし」教育の推進	縦割り活動を生かした活動の推進	縦割り活動に意欲的に参加できたと考える生徒の割合	80	92	83	50	A
	体験的な学びの場の設定	総合的な学習の時間などにおける地域やふるさどに関わる体験的な学習の実施をとおして学びが深まったと考える割合	70	100	74	48	A
	キャリアパスポートを生かした目標設定と振り返りの充実	キャリアパスポートの取組で自分の目標設定や振り返りがしかりできた割合	80	84	82	46	B
「地域と共にあゆむ」学校づくり	地域と協同した地域での活動の場づくり	地域の活動(行事)に参加したり、地域の人と関わったりした生徒の割合	50	88	46	27	B
		地域や社会をよりよくしようと考える生徒の割合	50	68	53	26	B
	学校だよりやホームページ、連絡アプリを生かした情報発信	学校の活動内容や様子が分かったり、適切な時期に情報が得られたと考える割合	90	96	75	59	B
	小中連携教育の推進	一中校区の小中学校が連携して活動できたと考える割合	70	80	28	43	C

職員、生徒、保護者の各数値は、肯定的評価の割合。黄色は目標値の80%を下回ったものであり、桃色は60%を下回ったもの。

生徒は、授業や生徒会活動の中で体験的な学びをとおして、達成感や自己肯定感が高まったと感じています。学年集会や生徒集会を生徒が企画・運営することで、主体性とともに協調性も身につけてきています。

「その教科が好きと言える」授業づくりについては、生徒は授業に見通しをもって臨み、理解が進んでいます。一方で、今年度から自主学習ノートの提出をやめ、各教科からの課題に取り組む形にしましたが、家庭学習が十分に定着していません。家庭学習は、生徒が主体的に取り組んでこそ効果があり、価値があるものと考えます。今後も授業と直結した十分な量の課題を提示するとともに、週末課題を課すことで確実に宿題に取り組む習慣を作っていきます。

学校の様々な取組について、保護者の方や地域の方への発信に課題がありました。学校の実情をお伝えし、生徒が成長するための取組を家庭、地域とともに進めていく必要を感じています。また、保護者アンケートの質問内容についても検討していきます。学校を支えていただく皆様に、より本校の活動に関心をもって支援していただけるよう取り組んでいきたいと思ひます。

伝統をつなぎ、高める生徒会 ～各委員会から～

代議員長 鍵本 友哉(2-4)

代議員会の今年の目標は、「一体感～全校で一つになろう！～」です。学級委員を中心に全校をよりよくしていこうという目標を達成するために、常時活動として、朝に学級委員が行う朝掃除、授業の最初と最後に行う終始号令を行っています。そして、特別活動として、2月から3月に終始号令強化期間を行います。全校で一体感のある学校を作っていくために頑張ります。一年間よろしくお願いします。

生活委員長 金山 侑未(2-1)

生活委員会の年間目標は、「輝けschool life～身だしなみを整えよう～」です。この目標にした理由は、一人一人が服装や名札、スリッパなど身だしなみを整え、決まりを理解し、意識して行動することで、学校生活を輝くものとし、生徒全員が安心して過ごせる一中にしたいからです。これを達成するために生活委員が身だしなみを整え、全校のお手本になった状態で活動していきたいです。そして、全校生徒の身だしなみが整うような活動をこれからも続けていくので、ご協力をお願いします。

文化委員長 川方 雪舞(2-2)

今年の文化委員会の年間目標の「Positive～堂々と発表していこう～」にあるように、一中の生徒全員が自分の想いや考えを周りの人に堂々と伝えられるような環境づくりを行っていききたいです。また、文化委員会はたくさんの行事に携わります。その一つ一つの行事なども本気で取り組んだり、マイナスな考えではなく、楽しいと思ってもらえるような活動を行ったりして、生徒全員が前向きになるような委員会にしていきたいです。これから一年間よろしくお願いします。

美化委員長 徳田 美夢(2-1)

美化委員会の年間目標は、「汚れを取り除きピカピカにしたい」です。この目標にした理由は、生徒全員が一丸となって積極的に学校をきれいにしてほしいからです。この目標を達成するために、美化委員長として全校生徒のお手本になるように掃除に取り組み、学校生活がより気持ちよく過ごせるように生徒全員が掃除に一生懸命取り組むことができる活動をしていきたいです。そして、一年後に学校がピカピカになるように頑張っていくのでよろしくお願いします。

保健委員長 中田 嘉宗(2-4)

保健委員会では、手洗いや消毒、歯磨きをする人が少ないという一中の現状から、2月に行う換気・ハンカチ・手洗いチェックやこれから行う特別活動などで健康への意識を高め、一中の生徒が元気になれるよう頑張っていきます。さらに、保健委員が手洗いや消毒、歯磨きをしっかり行い、お手本になりたいです。また、常時活動では、アルボース補充やスリッパ消毒で手を洗う時やトイレに行った時などに困らないように、仕事を忘れずに行うことができる委員会にしていきたいです。

体育委員長 田中 彩綺(2-3)

私はこの体育委員会を、コミュニティを構築でき、それぞれのイベントや活動に目的やビジョンを持ち仲間と共に進んでいけるような委員会にしていきたいです。そのために、実現したいことが二つあります。一つ目は、委員会全体での意見交流の場を作ることです。そうすることで、1年生は先輩にアドバイスをもらえるし、学年全体の交流も深まっていくと思います。二つ目は、多様な意見を反映した体育祭や球技大会を作ることです。これらを実現するために、これから頑張っていくと思います。

放送委員長 佐々木 亜友莉(2-2)

私はこれから放送委員会を、放送を行っている人も放送を聞いている人も笑顔になるような委員会にしていきたいです。この目標を達成できるように放送委員会では、お昼の放送の時にインタビューをするなどの皆さんに楽しんでもらえるような特別活動を増やしていくことを頑張ります。これから一年間よろしくお願いします。

図書委員長 三明 歩生(2-1)

図書委員会では、「扉～本で学びのとびらを開こう～」を年間目標にしています。この年間目標は、全校生徒が本を読むことで学びの世界が広がるとともに、新しい知識をつけてほしいという思いを込めています。全校生徒がこれを達成できるように、図書館にきて楽しく本を読んでもらえるように企画を考えていきたいです。そのために先生方や先輩、後輩、同級生の意見なども取り入れていく委員会にしたいです。

給食委員長 寺門 維吹(2-4)

給食委員会の年間目標は、「INCREASE～食べる時間、量を増やそう！～」です。今の中は残菜量が多いです。それは、準備に時間がかかって食べはじめの時間が遅くなり、食べることができない人が多くいるという現状があるからです。そこで、今年は去年までとは違った、食べ始める時間を増やすことができるような活動をしていきます。今までの残菜量チェックなどの活動も続け、一中の現状が改善できる委員会にこれからしていきます。

